

2016年版「総合検査案内」 改訂に関するお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、弊社 2016 年版「総合検査案内」につきまして、掲載情報の改訂の他、先生方のご要望・ご意見を反映させていただくよう見直しを行いました結果、次のように変更させていただくことになりましたのでお知らせ申し上げます。
何卒宜しくご了承の程、お願い申し上げます。

謹白



2016 年度版「総合検査案内」の主な改訂ポイント

- 4月1日に受託を開始する新規項目までを掲載いたしました。
- 本文の見方
 - ・本文の見方の説明を索引ページの後ろに新しく掲載いたしました。
- ご利用の手引き
 - ・掲載順を実際の流れに則した順序に変更いたしました。

※改訂内容の詳細と対象項目につきましては、次ページ以降の一覧をご参照ください。



● 新規受託開始項目

既報 Informationにてお知らせしました新規受託項目・研究検査項目を、一覧(当報3ページ)にお示しいたしました。

● 掲載内容改訂項目

既報 Informationにてお知らせしました検査内容の変更や、所要日数の見直し等により、内容を一部改訂させていただきました。詳細は一覧(当報4～9ページ)にお示しいたしました。

● 掲載削除項目

既報 Informationにてお知らせしました受託中止項目を、一覧(当報10～11ページ)にお示しいたしました。

● その他

1. 本文の見方

- ・本文の見方の説明を索引ページの後ろに新しく掲載いたしました。

2. ご利用の手引き

- ・掲載順を実際の流れに則した順序に変更いたしました。

新	旧
ご契約(旧 取引のお申込み)	取引のお申込み
検査のご依頼	検査のご依頼
検査結果のご報告	検体の保存
ご請求(旧 料金請求とお支払い方法)	所要日数
検査についてのお問合せ	統一コードの表示
検体の保存	検体の受領と輸送
所要日数	検体の保管
統一コードの表示	再検査
検体の受領と輸送	検査結果のご報告
検体の保管	検査についてのお問合せ
再検査	緊急報告を行う検査項目
緊急報告を行う検査項目	基準値の単位
基準値の単位	検査法の略号
検査法の略号	個人情報保護方針
個人情報保護方針	料金請求とお支払い方法
認定・登録証(旧 認定資格)	認定資格
ヒト遺伝子倫理指針対象検査項目のご依頼	ヒト遺伝子倫理指針対象検査項目のご依頼
検体検査料	検体検査料

- ・「取引のお申込み」を「ご契約」に変更し、内容を一部変更いたしました。
- ・「検査のご依頼」のレイアウトを変更いたしました。
- ・「検査結果のご報告」のレイアウトを変更いたしました。
- ・「料金請求とお支払い方法」を「ご請求」に変更し、内容を一部変更いたしました。
- ・「検体の受領と輸送」のレイアウトを変更いたしました。
- ・「認定資格」を「認定・登録証」に変更し、内容を一部変更いたしました。

3. BML 登録衛生検査所

- ・登録衛生検査所一覧のレイアウトを変更いたしました。

新規受託開始項目

新検査案内掲載ページ	項目コード	名称	BML Information No.
37, 167	4892	甲状腺刺激ホルモン (TSH)/ECLIA	2015-44、2016-4
39, 167	7238	遊離サイロキシン (FT ₄)/ECLIA	2015-44、2016-4
39, 167	7237	遊離トリヨードサイロニン (FT ₃)/ECLIA	2015-44、2016-4
39, 167	7236	サイロキシン (T ₄)/ECLIA	2015-44、2016-4
39, 167	6731	トリヨードサイロニン (T ₃)/ECLIA	2015-44、2016-4
47, 76, 167	3786	抗GAD抗体/EIA	2015-34
65, 167	11100	Viewアレルギー 39	2016-3
67	11396	特異的IgE Gly m 4 (大豆由来)	2016-7
67	11397	特異的IgE Hev b 6.02 (ラテックス由来)	2016-7
72, 167	1993	抗Sm抗体定量	2015-39
154, 168	11376・57071	IgH/FGFR3 (t(4;14)転座)	2015-36
154, 168	11377・57072	IgH/MAF (t(4;16)転座)	2015-36
154, 168	1847・50003	CKS1B (1q21増幅)	2015-36
154, 168	1751・57107	API2/MALT1 (t(11;18)転座)	2016-6
154, 168	1752・57108	MYC (8q24転座)	2016-6
154, 168	3876・57094	12番染色体(12トリソミー)	2015-46
154, 168	7241・57106	20q12 (20q-)	2015-46
156, 169	50005	Major BCR-ABL 高感度IS%	2015-38
157, 169	7586	先天性難聴の遺伝子解析	2015-27

研究検査の新規項目

73, 168	1152	抗MDA5抗体	2015-47
73, 168	10738	抗Mi-2抗体	2016-9
117, 168	57678	高感度PNH血球測定	2015-42
169, 229	12142	Y染色体微小欠失解析 (AZF欠失)	2015-43

掲載内容改訂項目(既報分)

ページ	項目コード	名称	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)	BML Information No.
2	409	尿素窒素(UN)	検査方法	ウレアーゼ・GLDH・UV法	UV法(ウレアーゼUV法)	2016-1
3,61	147	KL-6	統一コード	5C210-0000-023-052	5C210-0000-023-053	2015-29
			検体必要量(mL)	0.5	0.6	
			検査方法	CLEIA法	ECLIA法	
7	459	リポ蛋白分画/アガロース法	コードNo.	12733	459	2016-1
			基準値	α M:27~51 F:33~53 preβ M: 8~24 F: 7~21 β M:35~56 F:34~52	α M:25~50 F:35~51 preβ M: 8~32 F: 7~21 β M:33~55 F:38~51	
15	574	ビタミンB ₁ (チアミン)	検体必要量(mL)	1.1	3.1	2016-1
			容器	B-34	B-7	
	3524	ビタミンB ₂ (リボフラビン)-全血	検査材料	血液(EDTA2Na加血)	血液(ヘパリン加血)	2016-1
			容器	B-34	B-6	
32	666	カルバマゼピン	統一コード	3L115-0000-023-062	3L115-0000-023-024	2015-29
			検査方法	ラテックス凝集比濁法	EIA法	
	4238	レベチラセタム	所要日数	3~5	3~6	2016-1
33	657	シクロスポリン	検査材料	血液(EDTA2K加血)	血液(EDTA2Na加血)	2016-1
			容器	B-35	B-7	
	5896	タクロリムス	検査材料	血液(EDTA2K加血)	血液(EDTA2Na加血)	2016-1
			容器	B-35	B-7	
34	3584	メトトレキサート	統一コード	3M725-0000-023-024	3M725-0000-023-041	2015-29
			検査方法	EIA法	FPIA法	
			単位	μmol/L	nmol/mL	
41	2301	カルシトニン	コードNo.	7968	2301	2016-1
			統一コード	4C035-0000-023-053	4C035-0000-023-001	
			所要日数	3~5	4~6	
			検査方法	ECLIA法	RIA・2抗体法	
			基準値	男性:5.15以下 女性:3.91以下	年齢 男性 女性 20~29 34.4~89.2 29.4~68.6 30~49 30.9~120.1 17.1~58.7 50~69 16.6~95.4 21.6~54.0 70~90 26.2~49.0 17.0~55.8	
			単位	pg/mL	下欄参照	
			負荷コード一覧	記載削除		
備考	ピオチンを投与している患者(1日の投与量5mg以上)からの採血は、投与後、少なくとも8時間以上経過してから実施してください。					
42	175	17-KGS(総)	所要日数	6~13	5~9	2016-1
	3010	17-KGS分画	所要日数	6~13	5~9	2016-1
	3821	デヒドロエピアンドロステロン(DHEA)	所要日数	9~21	8~14	2016-1
43	2401	レニン活性(PRA)	コードNo.	1151	2401	2015-45 2016-2
			統一コード	4Z010-0000-022-023	4Z010-0000-022-005	
			検体必要量(mL)	0.7	1.3	
			検査方法	EIA法	RIA・固相法	
			基準値	座位: 0.2~3.9 臥位: 0.2~2.3 立位: 0.2~4.1	臥位: 0.1~2.0 立位: 0.3~4.0	
	3536	PAC/PRA(アルドステロン・レニン活性比)	コードNo.	1153	3536	2016-1
			検査方法	RIA・固相法、EIA法	RIA・固相法	
44	638	セロトニン(5-HT)	検査材料	血液(EDTA2K加血)	血液(EDTA2Na加血)	2016-1
			検体必要量(mL)	1.1	2.1	
			容器	B-35	B-7	

ページ	項目コード	名称	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)	BML Information No.
46	7663	遊離テストステロン	コードNo.	7663	記載なし(受託再開)	2016-10
			検査項目名	遊離テストステロン		
			統一コード	4F070-0000-023-005		
			検査材料	血清		
			検体必要量(mL)	0.3		
			容器	B-1 → S-1		
			検体の保存方法	凍結		
			所要日数	2~5		
			検査方法	RIA・固相法		
			基準値	下欄参照		
	2630	AMH Gen II(抗ミュラー管ホルモン)	検査項目名	AMH(抗ミュラー管ホルモン)	AMH GenII	2016-1
			統一コード	4F100-0000-023-052	4F100-0000-023-023	
			検体必要量(mL)	0.5	0.3	
			検体の保存方法	冷蔵	冷凍	
			所要日数	2~3	3~5	
			検査方法	CLEIA法	EIA法	
48	3588	オステオカルシン	コードNo.	7969	3588	2016-1 2016-8
			統一コード	4Z280-0000-023-053	4Z280-0000-023-006	
			検体必要量(mL)	0.5	0.4	
			検査方法	ECLIA法	IRMA法(RIA・固相法)	
			基準値	M: 8.4~33.1 F: 閉経前 7.8~30.8 閉経後 14.2~54.8	3.1~12.7	
			備考	溶血は低値の影響があります。ビオチンを投与している患者(1日の投与量5mg以上)からの採血は、投与後、少なくとも8時間以上経過してから実施してください。	溶血は低値の影響があります。	
50	2910	PIVKA-II定量(DCP)	統一コード	5D520-0000-023-051	5D520-0000-023-053	2016-1
			検査方法	CLIA法	ECLIA法	
54、129	686	TPA(組織ポリペプチド抗原)	コードNo.	5216	686	2015-30
			統一コード	5D320-0000-023-051	5D320-0000-023-006	
			検体必要量(mL)	0.6	0.4	
			検査方法	CLIA法	IRMA法(RIA・固相法)	
			基準値	75.0未満	70.0以下	
51	7797	BCA225	コードNo.	1308	7797	2015-29
			統一コード	5D125-0000-023-052	5D125-0000-023-023	
			検査方法	CLEIA法	EIA法	
			基準値	160.0未満	160未満	
54、129	4765	デオキシチミジンキナーゼ(TK)活性	コードNo.	1988	4765	2015-31
			統一コード	2C105-0000-023-051	2C105-0000-023-813	
			検体必要量(mL)	0.5	0.4	
			所要日数	2~3	2~5	
			検査方法	CLIA法	Radioenzyme Assay	
			基準値	7.5以下	5.0以下	
63	2137	オリゴクロマトグラフィー/等電点電気泳動法	所要日数	7~10	7~8	2016-12
68	906	不規則性抗体(同種抗体)	検査項目名	不規則抗体	不規則性抗体	2016-1
71	752	抗核抗体(ANA)/蛍光抗体法半定量	コードNo.	11097	752	2016-1
			基準値	40倍未満	80倍未満	
79	7480	RPR法 半定量-髄液	所要日数	2~3	2	2016-1
	7212	TP抗体 半定量-髄液	所要日数	2~3	2	2016-1
83	709	寒冷凝集反応	コードNo.	7396	709	2016-1
			基準値	64倍未満	32倍未満	

ページ	項目 コード	名称	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)	BML Information No.
86	2906	ヘリコバクター・ピロリIgG抗体	検査項目名	ヘリコバクター・ピロリ抗体	ヘリコバクター・ピロリIgG 抗体	2015-29
			統一コード	5E064-0000-023-062	5E065-0000-023-023	
			検体必要量(mL)	0.5	0.6	
			検査方法	ラテックス凝集比濁法	EIA法	
88	897	トキソプラズマ抗体IgG	コードNo.	1306	897	2015-29
			統一コード	5E156-0000-023-052	5E156-0000-023-023	
			所要日数	2~3	2~5	
			検査方法	CLEIA法	EIA法	
			基準値	(-)、7.5未満	(-)、6未満	
			判定基準	7.5未満:(-) 7.5以上10.5未満:(±) 10.5以上:(+)	6未満:(-) 6以上9未満:(±) 9以上:(+)	
88	898 3898	トキソプラズマ抗体IgM	コードNo.	1307	898, 3898	2015-29
			統一コード	5E157-0000-023-052	5E157-0000-023-023	
			検体必要量(mL)	0.6	0.6、新生児0.1	
			所要日数	2~3	2~5	
			検査方法	CLEIA法	EIA法	
			基準値	(-)、S/CO: 0.8未満	(-)、カットオフインデックス:0.8未満	
90	4937	インフルエンザB 型/HI(ワクチン株)	コードNo.	3774	4937	2015-32
127	3056	トロンビン・アンチトロンビン複合体(TAT)	コードNo.	7398	3056	2016-1
			統一コード	2B210-0000-022-052	2B210-0000-022-023	
			検査方法	CLEIA法	EIA法	
			基準値	4.0未満	1.0~4.1	
			単位	ng/mL	μg/L	
205	4925	コレステリルエステル転送蛋白(CETP)定量/EIA	所要日数	不定期	10~17	2016-1
224	9216	CYP2C9 2項目セット	所要日数	3~14	3~10	2016-1
	7355	CYP2C9*2(C430T)	所要日数	3~14	3~10	2016-1
	7356	CYP2C9*3(A1075C)	所要日数	3~14	3~10	2016-1
	9217	CYP2C19 2項目セット	検査方法	InvaderPlus法	Invader法	2016-1
	7357	CYP2C19*2(G681A)	検査方法	InvaderPlus法	Invader法	2016-1
	7358	CYP2C19*3(G636A)	検査方法	InvaderPlus法	Invader法	2016-1
225	7467	ALDH2(E487K G1510A)	所要日数	不定期	3~10	2016-1
	3455	MDR1(C3435T)	所要日数	不定期	3~10	2016-1
	3456	MDR1(G2677T,A)	所要日数	不定期	3~10	2016-1
227	9234	ミトコンドリア遺伝子3項目セット(レーベル病)	所要日数	4~12	4~10	2016-1
	5841	ミトコンドリア遺伝子3460変異(mtDNA変異3460)	所要日数	4~12	4~10	2016-1
	5842	ミトコンドリア遺伝子11778変異(mtDNA変異11778)	所要日数	4~12	4~10	2016-1
	5843	ミトコンドリア遺伝子14484変異(mtDNA変異14484)	所要日数	4~12	4~10	2016-1
	4022	ミトコンドリア遺伝子3243変異(mtDNA変異3243)	所要日数	7~16	4~14	2016-1
228	9229	LDLレセプター遺伝子変異6項目セット	所要日数	不定期	7~12	2016-1
	5332	LDLレセプター遺伝子変異E119K	所要日数	不定期	7~12	2016-1
	5333	LDLレセプター遺伝子変異C317S	所要日数	不定期	7~12	2016-1
	5334	LDLレセプター遺伝子変異1847T→C	所要日数	不定期	7~12	2016-1
	5335	LDLレセプター遺伝子変異L547V	所要日数	不定期	7~12	2016-1
	5336	LDLレセプター遺伝子変異P664L	所要日数	不定期	7~12	2016-1
	5337	LDLレセプター遺伝子変異K790X	所要日数	不定期	7~12	2016-1
229	9230	コレステリルエステル転送蛋白(CETP)遺伝子変異2項目セット	所要日数	不定期	7~12	2016-1
	5726	コレステリルエステル転送蛋白(CETP)遺伝子変異1452G→A変異	所要日数	不定期	7~12	2016-1
	5727	コレステリルエステル転送蛋白(CETP)遺伝子変異D442G変異	所要日数	不定期	7~12	2016-1

掲載内容改訂項目

ページ	項目コード	名称	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)
6	795	Friedewald 式(F式)	統一コード	3F077-0000-023-919	なし
	3845	non HDL-C	統一コード	3F069-0000-023-919	なし
36	(参考資料)	イマチニブ	採取時間	服用後 24 時間± 2 時間(トラフ値)	服用後 24 時間± 2 時間後(トラフ値)
46, 54	646, 2685	HCG 定量-血清	下欄	血清HCG 基準値の妊娠週数は推定排卵日起算の週数です。最終月経(開始日)起算の妊娠週数では 2 週が加算されず。 例) 1 週→3 週、2 か月→10 週	なし
47	9194	胃の健康度ABC分類	統一コード	3B346-0000-023-920	なし
61	4400	尿中Ⅳ型コラーゲン		掲載削除(58 ページに記載)	
62	775	特異抗血清使用 抗IgD(σ鎖)	検査項目名	抗IgD(δ鎖)	抗IgD(σ鎖)
68	4333	血小板表面IgG(PA-IgG)	備考	休日前の受付は不可。 採取当日にご提出ください。 下欄参照	休日前の受付は不可。 下欄参照
			下欄	回収血小板数が少ない場合は、参考値報告になる場合があります。	血小板数が少ない場合は、参考値報告になる場合があります。
80	3196	淋菌及びクラミジア・トラコマチス/TMA	検体の保存方法	室温、開封厳禁	室温
103	(参考資料)	単純ヘルペス分離培養	使用細胞	MRC-5(ヒト胎児肺)	HEL(ヒト胎児肺)またはMRC-5(ヒト胎児肺)
		ウイルス分離	使用細胞	MRC-5(ヒト胎児肺)	HEL(ヒト胎児肺)またはMRC-5(ヒト胎児肺)
113	2553	HBV 遺伝子型/EIA	備考	報告形式:A、B、C、Dまたは「検出されず」HBs抗原量が少なく、型判定が不可能な場合に「検出されず」とご報告いたします。 国内ではまれな遺伝子型E、F、G、Hの検体における測定結果は検証されていません。	報告形式:A、B、C、Dまたは「検出されず」HBs抗原量が少なく、型判定が不可能な場合に「検出されず」とご報告いたします。
115, 118, 119		細胞性免疫	下欄	●細胞表面免疫グロブリンは、骨髄系細胞などのFc受容体に血清中の免疫グロブリンが吸着し外因性の反応を示すことが知られています。B細胞上の発現であることはCD19等のB細胞マーカーと併せてご確認ください。	なし
117	57678	高感度PNH血球測定	下欄	マロープラズマ38、血液幹細胞絶対数、血液幹細胞(凍結)、CCR4タンパク/FCM、高感度PNH血球測定は5桁のコードNo.でのみ受託いたします。	マロープラズマ38、血液幹細胞絶対数、血液幹細胞(凍結)、CCR4タンパク/FCMは5桁のコードNo.でのみ受託いたします。
				高感度PNH血球測定(検査方法) 国際臨床サイトメトリー学会(ICCS)が推奨する高感度フローサイトメトリーによるPNH型血球測定法に準拠しています。	なし
143	8700 8718	結核菌群核酸同定/リアルタイムPCR マイコバクテリウムアビウム・イントラセルラー核酸同定/リアルタイムPCR	下欄 材料備考	尿、胸水、腹水および骨髄液 ヘパリンは不可、カルチャーボトルは不可 スワブ 検査は実施しますがデータの信頼性が低いため結果の解釈には注意してください。	尿、胸水、腹水および骨髄液 ヘパリンは不可 スワブ 検査は実施しますがデータの信頼性が低いため参考値として御理解ください。
			下欄	骨、爪等前処理ができない材料は検査不可	なし
151	9376	SKY(先天性疾患)	検査項目名	SKY法(先天性疾患)	SKY(先天性疾患)
153	5992	G-分染法(血液疾患)	検査方法(補足)	(PHA無添加)	(PHA不添加)
	5993	Q-分染法(血液疾患)			
153, 154		(染色体検査)	備考	(骨髄液の採取について) 穿刺の前に注射器管内をヘパリンで潤した後、ヘパリンを完全に排出。穿刺液は採取後空気を入れてゆっくり転倒混和し、専用容器(培養液入り)に約0.5mL入れ、ゆるやかに転倒混和して冷蔵保存。 雑菌等が混入しないようにお願いいたします。	(骨髄液の採取について) 穿刺の前に注射器管内をヘパリンで潤した後、ヘパリンを完全に排出。穿刺液は採取後空気を入れてゆっくり転倒混和し(注射針を取りはずす)専用容器(培養液入り)に約0.5mL入れ、ゆるやかに転倒混和して冷蔵保存。 雑菌等が混入しないようにお願いいたします。

ページ	項目コード	名称	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)
158	5517	未染標本作製	備考	特に厚さの指定が無い場合には3 μ mにて作製いたします。	なし
159	7385	エストロゲンレセプター (ER) 染色	統一コード	4H010-0000-070-666	7B020-7725-070-666
	7386	プロゲステロンレセプター (PgR) 染色	統一コード	4H015-0000-070-666	7B020-7726-070-666
	5951、他	免疫組織化学染色	下欄	剥離等で再染色を必要とする場合もあるため、余分スライドの提出をお願いいたします。	なし
		ヘリコバクター・ピロリ判定	下欄	アミロイドーシスの記載がある場合には、コンゴ赤染色にて確認をおこないます。	なし
160	2070、他	EGFRタンパク染色	統一コード	5D595-1301-075-666	7B020-8756-075-666
	7974、他	HER2タンパク染色	統一コード	5D590-1301-070-666	7B020-8757-070-666
	2645、他	胃癌 HER2/IHC	統一コード	5D590-1301-070-666	7B020-8757-070-666
		病理組織検査	下欄	推奨固定時間、推奨固定液以外の条件で固定された組織では判定不能の原因となる恐れがあります。	なし
166	(参照資料)	細胞診検査	判定結果と解釈	なし	
171	(参照資料)	細胞性免疫	<p>■体腔液(胸水、腹水、心嚢液、髄液など)や気管支肺胞洗浄液(BALF)などの前処理方法</p> <p>1.遠心管に移し1500～2000rpm(400×g以上)で、5～10分間遠心後、管底の細胞を吸い上げることのないよう充分余裕を持って上清をスポイトなどで除去する。</p> <p>2.管底の濃縮された細胞を静かに混和し、専用容器に移しキャップをする。</p> <p>※BALFで喀痰の混入が多い場合は、一度ガーゼ等で濾してから処理をしてください。</p>	なし	
174	(参照資料)	微生物	胸水、腹水、関節液および髄液の輸送容器からレズンボトルを削除。		
179	(参照資料)	凝固検査用検体のご提出方法	<p>⑦すでにヘパリン洗浄された静脈ラインからの採血はできるだけ回避してください。</p> <p>⑧ヘパリンを含む可能性のある留置ラインから、やむをえず採血する場合は、生理食塩水5mLでライン洗浄を行い、最初に採取された血液5mLあるいはライン容量の6倍相当量を廃棄してから採取してください。</p>	なし	
184	(参照資料)	クラミジア・淋菌同時測定(TMA法)採取方法	検体の提出 採取した尿は2～30℃の保存下で、24時間以内に尿搬送用チューブに移して速やかにご提出ください。	検体の提出 採取した尿は2～30℃の保存下で、8時間以内に尿搬送用チューブに移して速やかにご提出ください。	
187	(参照資料)	ICG試験(インドシアニンググリーン試験)	4.乳び血清(血漿)、混濁血清(血漿)は検査値に影響を及ぼすため、空腹時採血を行う。 5.検体は遮光する。	4.検体は遮光する。	
190	(参照資料)	新鮮凍結組織の提出方法	検体輸送時は必ずドライアイスを用い、検体を凍結してください。	検体輸送時は必ずドライアイスで行ってください。	
192	(参照資料)	透過電子顕微鏡検査	4.保存(図8) 組織を固定液に入れたまま冷蔵保存をしてください。	4.洗浄(図8) 固定後、組織を洗浄用緩衝液(8%ショ糖リン酸緩衝液、0.1M、pH7.4)で洗浄し(1～2時間間隔で2～3回)、緩衝液に入れたまま冷蔵保をしてください。	
205	3177	PCSK9蛋白質定量	統一コード	3F360-0000-023-023	なし

ページ	項目 コード	名称	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)
206	145	シュウ酸定量	備考	6N塩酸20mLを入れた容器に24時間蓄尿。 (pH2～4に保ってください。) 尿量を記入し、必要量を提出ください。	6N塩酸20mLを入れた容器にpH2～4に保って24時間蓄尿。尿量を記入し、必要量を提出。
208	5885	マイコプラズマ・ニューモニエDNA/PCR	統一コード	6B616-0000-064-851	なし
	1938	HPV-DNA型判定/PCR-Invader	統一コード	5F100-1405-085-951	5F100-1405-085-899
210	12216	HCV Y93 INV法	統一コード	5F359-1450-023-951	なし
	12300	HCV NS5 INV法	統一コード	5F363-1450-023-951	なし
210、 225	3964	ITPA 遺伝子多型解析	統一コード	8C934-9956-019-951	なし
223	3849	JAK2 遺伝子V617F 変異解析	統一コード	8C491-9951-019-862	なし
231			残留農薬検査	各種セット項目の記載の追加	なし
235	5787	環境検査	水道水検査	シアン(シアンイオン及び塩化シアン)	シアン
	5388			総トリハロメタン (基23,25,29,30の総和)	総トリハロメタン (基22,24,28,29の総和)

掲載削除項目

項目コード	名称	項目補足	BML Information No.
459	リポ蛋白分画 / アガロース法	2016年3月末にて中止	2016-1
6343	甲状腺刺激ホルモン(TSH) / CLIA法	2016年3月末にて中止	2016-1
598	遊離サイロキシン(FT ₄) / CLIA法	2016年3月末にて中止	2016-1
3738	遊離トリヨードサイロニン(FT ₃) / CLIA法	2016年3月末にて中止	2016-1
593	サイロキシン(T ₄) / CLIA法	2016年3月末にて中止	2016-1
591	トリヨードサイロニン(T ₃) / CLIA法	2016年3月末にて中止	2016-1
2301	カルシトニン(CT) / RIA・2抗体法	2016年3月末にて中止	2016-1
2401	レニン活性(PRA) / RIA・固相法	2016年1月末にて中止	2015-45
3536	PAC/PRA (アルドステロン・レニン活性比)	2016年1月末にて中止	2015-45
3588	オステオカルシン(OC;BGP) / IRMA法	2016年3月末にて中止	2016-1
686	TPA (組織ポリペプチド抗原)	2015年8月末にて中止	2015-30
3017	GAT (癌関連ガラクトース転移酵素)	2016年3月末にて中止	2016-1
7797	BCA225	2015年9月末にて中止	2015-29
4765	デオキシチミジンキナーゼ(TK)活性	2015年10月末にて中止	2015-31
856	Viewアレルギー 36	2016年3月末にて中止	2016-1
755	LEテスト	2016年3月末にて中止	2016-1
752	抗核抗体(ANA) / 蛍光抗体法半定量	2016年3月末にて中止	2016-1
1661	抗Sm抗体定量 / FEIA法	2016年3月末にて中止	2016-1
3844	抗GAD抗体	2015年12月末にて中止	2015-35
709	寒冷凝集反応	2016年3月末にて中止	2016-1
1954	TBGL抗体定性(抗酸菌抗体定性)	2015年9月末にて中止	2015-29
897	トキソプラズマ抗体IgG	2015年9月末にて中止	2015-29
898、 3898	トキソプラズマ抗体IgM	2015年9月末にて中止	2015-29
4809	HBV-DNA 定量 / TMA法	2015年9月末にて中止	2015-29
3056	トロンビン・アンチトロンビン複合体(TAT)	2016年3月末にて中止	2016-1
223	虫卵 / セロテープ法	2016年3月末にて中止	2016-1
50001	Major BCR-ABL 高感度IS%	2015年12月にて中止	2015-38
7950	Major bcr/abl mRNA 高感度	2015年9月末にて中止	2015-29
2655、 2656	K-ras 遺伝子変異解析(大腸癌)	2015年6月末にて中止	2015-23
3490	先天性難聴の遺伝子解析 / Invader法	2015年9月末にて中止	2015-29
5466	動物 組織標本作製	(動物検体)	
5467	動物 ブロック作製	(動物検体)	
5468	動物 スライド作製	(動物検体)	
5976	細胞診(婦人科自己採取法)	(正確な判定が困難)	
4245	IFN-γ産生能	2016年3月末にて中止	2016-1
4233	IL-2産生能	2016年3月末にて中止	2016-1
9227	CYP2A6 6項目セット	2016年3月末にて中止	2016-1
1972	CYP2A6*1B*7*8*10(3'UTR2A7)	2016年3月末にて中止	2016-1
1973	CYP2A6*4(del)	2016年3月末にて中止	2016-1
1974	CYP2A6*7*10(T1412C)	2016年3月末にて中止	2016-1
1981	CYP2A6*8*10(G1454T)	2016年3月末にて中止	2016-1
1982	CYP2A6*9(T-48G)	2016年3月末にて中止	2016-1
1983	CYP2A6*11(T670C)	2016年3月末にて中止	2016-1
9222	CYP2B6 5項目セット	2016年3月末にて中止	2016-1

項目 コード	名称	項目補足	BML Information No.
1611	CYP2B6*2 (C64T)	2016年3月末にて中止	2016-1
1612	CYP2B6*8*13 (A415G)	2016年3月末にて中止	2016-1
1613	CYP2B6*6*7*9*13 (G516T)	2016年3月末にて中止	2016-1
1614	CYP2B6*4*6*7*13 (A785G)	2016年3月末にて中止	2016-1
1615	CYP2B6*5*7 (C1459T)	2016年3月末にて中止	2016-1
9223	CYP1A2 2項目セット	2016年3月末にて中止	2016-1
3207	CYP1A2*1C (G-3860A)	2016年3月末にて中止	2016-1
3208	CYP1A2*1F (C-163A)	2016年3月末にて中止	2016-1
9218	NAT2 3項目セット	2016年3月末にて中止	2016-1
3447	NAT2*5 (T341C)	2016年3月末にて中止	2016-1
3448	NAT2*6 (G590A)	2016年3月末にて中止	2016-1
3449	NAT2*7 (G857A)	2016年3月末にて中止	2016-1
5729	ミオシリン(MYOC)遺伝子変異5項目セット	2016年3月末にて中止	2016-1
2995	骨塩定量検査	(検体検査外)	

● 容器

容器変更

容器名称	新	旧	容器名称	新	旧
ES 電子顕微鏡検査用			FN2 頸管腔分泌液中癌胎児性 フィブロネクチン用		
CB-5 好気用レズンボトル			HPV-1 HPV 容器 (一般用)		
CB-6 嫌気用レズンボトル			HPV-2 HPV 容器 (妊婦用)		

容器の貯蔵方法表示変更

製造販売元からの連絡により、以下のように貯蔵方法表示を変更させていただきます。

なお、便宜上「室温(4~25℃)」という表記にさせていただきます。

検体採取後のご提出方法に変更はございません。

容器記号	容器名称	新	旧
B-16	PF4, β -TG検査専用管	遮光室温(4~25℃)	遮光冷蔵
B-19	遺伝子診断検査血液用	室温(4~25℃)	室温
B-29	血小板表面IgG用	室温(4~25℃)	室温
B-33	アレルギー特異的リンパ球刺激試験用	室温(4~25℃)	室温
HIV	HIV専用	室温(4~25℃)	室温

新規掲載容器

容器名称	新	容器名称	新
B-34 遮光EDTA管 (真空採血管)		B-35 全血凍結検体用 (真空採血管)	

掲載削除容器

容器名称
F-2 虫卵(セロテープ法)用(2回法袋付)